



2024夏号

編集/発行
社会福祉
法人 青森市社会福祉協議会
青森市本町 4-1-3
TEL 017-723-1340
FAX 017-777-0458

ボラセン掲示板

ボランティア推進校

【令和6年度～令和8年度】
ボランティア推進校認定証授与式を行いました。

ボランティア推進校とは・・・

小学校、中学校及び高等学校等の児童・生徒を対象に社会福祉への関心や理解を深めるとともに、地域での具体的な体験活動を通して、思いやりの心を育み、お互いに連携し助け合う力を養うことを目的に実施しております。

令和6年度から「青森市立油川中学校、青森市立浦町中学校、青森市立浪岡南小学校」の3校が指定校となり、青森市社会福祉協議会成田会長から代表児童・生徒に認定証の授与を行いました。

各校の皆さま3年間どうぞよろしくお祈りします。



特集

2024 体験ボランティアが始まりました！

ボランティア活動に興味があれば誰でも参加出来る「体験ボランティア」今回は活動中の学生ボランティアさんにお話をうかがいました！

ボランティア活動が楽しく充実しています

青森中央短期大学学生の鈴木さん、角田さんにボランティア活動についてインタビューしました！

鈴木さんは、「学校の施設実習で訪れた活動先で、職員の方々が優しく対応してくださり、楽しく学べた事と利用者さんの事を知ってもっと関わりたいと感じたことが、ボランティア活動に参加したきっかけです」とお話ししてくれました。



活動先の福祉施設利用者さんとなごやかに談笑される角田さん(左)と鈴木さん(右)

収集ボランティア

西篠田町会 様より、プルタブをご寄贈いただきました！

収集ボランティアとして、集めたプルタブを西篠田町会 様よりご寄贈いただきました。以前から、有志の方々が集めていて、今回もたくさん市社協へご寄贈いただきました。ご寄贈いただいたプルタブは、北海道江別市にあるプルネット事務局へ輸送し、貯まったプルタブは車イスと交換し、青森市社会福祉協議会でやっている高齢者や障がい者の方などへの貸出し事業に活用しています。ありがとうございました。



ボランティア出前講座

地域でのボランティア活動参加のきっかけづくりを目的として、疑似体験や社会福祉協議会が行う福祉サービスの内容などを皆さまのご要望の内容、ご希望の場所で社会福祉協議会職員が実施しております。

活動レポート

ボランティア啓発の一環として
ボランティア出前講座を実施しました。

【開催日】令和6年6月12日
【団体】青森市民大学中央校

青森市民大学中央校様において、「ボランティア活動への参加について」出前講座を実施しました。

「ボランティアをすることの意義について」「ボランティアの4つの基本」などについて、お話をさせていただきました。また青森市社会福祉協議会でやっているボランティア活動はどんなものがあるのかなど、映像を交えながら紹介しました。

今回の講座を通して、お互いが助け合える地域づくりにつながればと思います。

【開催日】令和6年6月26日
【団体】青森明の星短期大学
子ども福祉未来学科保育専攻

青森明の星短期大学の学生を対象に高齢者、視覚障がい者、片マヒ、車イスの疑似体験の出前講座を実施しました。

疑似体験が出来る装具を着用し、サポートされる側、する側になり相手の立場になって考え、サポートをする方法を学んでいただきました。体験を終えた生徒の方からは「高齢者疑似体験では、目が見えにくく、肘が動かさづらい、ベストで体が重く高齢者は大変なんだということがわかった。これからは優しく声をかけてお手伝いしたいと思います」という感想がありました。



角田さんは、ボランティア活動について「授業の合間でボランティア活動をしているので短時間の活動となりますが、作業の合間に利用者さんとお話をしたり、休憩で一緒になわとびやボール遊びをすることで、私自身も楽しい時間を過ごさせているので、ボランティア活動が楽しく充実しています」と教えてくれました。

ボランティア活動をやってみたい方へ一言をお願いします！！

誰かの役に立てる経験と行動によって支援の仕方や得られる知識があり、自分自身にとってプラスになることが多くあります。無理はせず、自分に出来る範囲内で、出来ることを考えることが大切だと思います。皆さんも空き時間を利用して、出来ることから始めてみてはいかがでしょうか。

お忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。
今後ボランティア活動への協力をお願いします。
「体験ボランティア」の詳しい内容は中面をご覧ください。



利用者さんと一緒にねぶた祭で使用する鈴へ紐通しを行っています

体験ボランティアは皆様のご協賛により運営されています

プロクレアホールディングス
青森銀行

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6N
建設機械のリースと運搬
(有)三本木貨物運送
〒030-0131 青森市間屋町2丁目4-21
TEL(017)738-1121 FAX(017)738-3282

大青工業株式会社
〒030-0131 青森市間屋町1丁目9-30
TEL:017-738-2131 FAX:017-738-9333

企業の皆様、ありがとうございます



【団体名】なやわや
結成して約18年。市内の高齢者の集いや福祉施設などへ慰問活動として出向き、津軽弁による語り部を披露されています。



CHECK! ボランティア団体紹介

メンバー募集!

津軽弁による昔っこと話の語り部 なやわや

青森市ボランティアセンターで、芸能ボランティアとして津軽弁による語り部を行っている「なやわや」の皆さん。

市内を中心に様々な催しへご出演していただいておりますが、津軽弁での軽快なお話に、会場にいる方々は手をたたきながら笑い、楽しいひと時を過ごされています。

メンバーは代表の相馬さん、大島さん、最上さんの3名で精力的に活動をされていますが、相馬さんからは「私たちも、いつまで続けていけるかわからない。せっかく、続けてきた活動を私たちの代で終わらせてしまわないように、津軽弁の語り部に興味のある方や若い世代の方へ受け継いでいきたい。この活動がずっと続いていけばいいですね」とお話されています。今後の目標として、積極的に慰問活動などを行いながら、自分たちの活動に興味を持ち、賛同してくれる方を募り勉強会などを開きながら、一緒に活動をする方を増やし伝えていきたいということでした。

◆一緒に津軽弁を使った昔っこと話などの勉強会をしませんか？

津軽弁の語り部に興味がある方はぜひお問合せ下さい。

【お問合せ先】青森市社会福祉協議会 TEL(017)723-1340

災害ボラセン活動レポート

1月1日に発生した令和6年能登半島地震に伴う、災害ボランティアセンター運営補助として志賀町災害ボランティアセンターに6月25日(火)から29日(土)までの5日間従事しました。志賀町までの道路は、まだ工事中の箇所がいくつも見られ、車での移動はいつもより時間を要すると地元の社協職員が話をしていました。震災から半年が経過しましたが、全壊している家や雨漏り対策で屋根にブルーシートをかけている家も見受けられ、まだまだ復興までは程遠く、仮設住宅の入居待ちで避難所に身を寄せる方もたくさんおられました。

災害派遣職員からお話を伺いました



志賀町の被害状況 ※R06.5/14 現在

全世帯数	7,799世帯	
住宅被害	全壊	518棟
	半壊	2,191棟
	一部損壊	3,667棟

避難者	172名
仮設住宅着工	238戸
うち完了	194戸

全域で断水が改善されたのは、3月上旬でした。

災害ボラセン ※R06.6/29 現在

ニーズ件数累計	2,352件
活動回数累計	2,713回

※活動件数は、1件のニーズに対して複数回活動を行う場合がある為、増えています。

災害ボランティアセンターには、自家用車でボランティアに来る方や、団体で大型バスを貸し切りボランティアに来る方、がれきの撤去や高所での作業などを専門とする技術系ボランティアの方など全国から1日150名程のボランティアが活動しています。災害ボランティアセンター開所時には輪島市や珠洲市などがメディアに報道されることが多く、ボランティアが集まらないという時期もあったそうですが、SNSをうまく活用して徐々にボランティア活動者が増えていったとのこと。6月からはニーズが落ち着いてきたこともあり、ボランティア活動日を木、金、土に限定。私が従事した期間の一般ボランティアの活動内容は、家の中の畳、タンス、冷蔵庫など大きいものを家の外へ運び出し、仮置き場までの運搬、家の中の掃除などが殆どでした。高齢の方が多く、大きい物の片づけなどは、ボランティアにお手伝いしてもらうことで、とても心強くなるだろうと感じました。災害が発生した時には、ボランティアという言葉をよく耳にしますが、普段から自分の地域でのボランティア活動に参加することによって、いざという時に地域の力になることが出来ると思います。

頑張ろう志賀町。頑張ろう石川県。まずは、興味を持っていただくことから支援は始まると思います。

「体験ボランティア」一部のメニューご紹介!!

体験ボランティア活動者登録をすると、ボランティア活動を1日単位でお申込みいただけます ※この他にも様々な募集メニューがあります。

◆活動先と事前に打ち合わせをしてから、ボランティア活動を楽しみましょう。

◆万が一に備えたボランティア活動保険に加入しますので、安心して活動できます♪

【保健・医療関係】

【団体名】青森県立中央病院
【活動内容】

- 受付案内
- 診療科、部局、施設内の案内
- 患者図書室の図書整理など

【児童関係】

【団体名】三内児童館
【活動内容】

子ども達が児童館で楽しく安全に過ごせるように見守りをします。館内での遊びや外遊びもあります。

【高齢者関係】

【団体名】青森市中央デイサービスセンター
【活動内容】

デイサービス利用者とのコミュニケーションや水分補給、ドライヤーがけ等の整容介助の補助等を行っていただきます。

【障がい児・者関係】

【団体名】ライフサポートあおば
キッズサポートあるふあ
【活動内容】

障がい児(幼児)の発達支援に係る補助、余暇支援、行動補助(行事日程による)

体験ボランティアで「学生ポイント制度」

HOP! STEP! JUMP!

青森市内の高等学校生徒・大学生・専門学生に対するボランティア活動参加への動機付けと活動意欲の高揚、継続性を図るため、「体験ボランティア」活動を通した学生ポイント制度を導入しています。

学生ポイントを貯めよう!



【実施期間】令和6年4月1日～令和7年2月末日まで
【実施条件】

実施期間中に「体験ボランティア」の活動メニューを行うことで、1回の活動につき1ポイント獲得できます。5ポイント獲得した方は、ポイントカードを青森市社会福祉協議会窓口にて提出することで図書カード(1,000円相当)を差し上げております。

参加お申込みについては、青森市ボランティアセンターホームページ、または窓口にて受付しております。

体験ボランティアは、青森市ボランティアセンターホームページ内で、ボランティア登録とボランティア活動のお申込みが出来るサービスとなっております。気軽に、ボランティア登録が出来て、気になるボランティア活動への申込みもご自分の都合のいい日程で選ぶことが出来ます。ぜひお気軽に体験ボランティアへ参加してみませんか？

2024体験ボランティア



「ボランティア」に関する情報、ボランティア活動者登録・ボランティア活動申込みは、ホームページで出来ます!

<https://www.aomoricity-shakyo.or.jp/volunteer>

青森市ボランティアセンター 検索



「青森市ボランティアセンター」ホームページはこちらの二次元コードからGO!!



パソコン操作の苦手な方は、ボランティアセンター窓口で登録・申込みが出来ますので、お気軽にお問合せください。